２０２１年度　自然環境デザインスタジオ B 班
都市工学専攻　松本　彩
森林科学専攻　加藤　諒大

生きた風景がよみがえる

「生きた風景」とは、人の生活の結果、形成された風景である。かつての里山は人々の生活の場であり、里山は「生きた風景」であったといえる
一方で、地球温暖化、資源の枯渇、生物多様性の劣化など近代化によってもたらされた多く課題に直面する現代において、「サステイナブル」が重要となる。
すなわち、「サステイナブルな暮らし」の結果、形成された風景がこれからの「生きた風景」となるのではないか

私たちは小野路を舞台に、里山のこれからの「生きた風景」を提案します

提案のコンセプト

課題

かつては里山とともに人びとの暮らしが営まれていた

近代化にともない里山との関わりが減少し、里山が荒廃していった

多様な人が里山に多様な方法で関わり、美しい里山を継承していく

ポテンシャル

フットパス発祥の地であり、地形か織りなす多様な景観に加え、都心からのアクセス性の良さから来訪者が多い

サステイナブルな暮らしの実践を展示するツールとしてフットパスを活用していく

流域単位でのサステイナブルな暮らしの実践

暮らしには水が必要不可欠であり、かつての里山では水循環の基本単位である「小流域」＝「谷戸」ごとに集落が形成され、自然と共生しながら暮らしが営まれていた

「谷戸」の抽出と現況分析

Arc GIS により DEM 標高データを用いて小流域の抽出を行った

万松寺谷戸 *	下流谷戸	上流谷戸	東谷戸	奈良ばい谷戸	西谷戸	神明谷戸 *	五反田谷戸 *	白山谷戸 *
伝統的な谷戸風景が広がる	宿場町の風景の復元が取り組まれている	新規就農者の援農支援が行われている	耕作放棄地が多くみられる	伝統的な谷戸風景の再生が行われている	住宅地谷戸の面影が少ない	伝統的な谷戸風景が広がる	伝統的な谷戸風景が広がる	伝統的な谷戸風景が広がる

＊図師小野路歴史保全地域に位置する谷戸

Leading Project 対象地の選定

伝統的農法による保全活動が行われている
「ならばい谷戸」

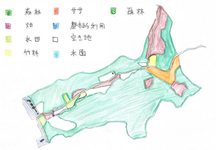
新規就農者の受け入れが行われている
上流谷戸の「あした農場」

耕作放棄地が多くみられる
「東谷戸」

2022　　2030　　2050

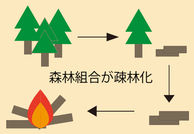
サステイナブルな暮らしが各地で展開

Leading Project 1　サステイナブルな 農業・林業　@奈良ばい谷戸



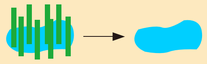
NPO まちだ結の里
小田急 → 委託
町田市

① 斜面林

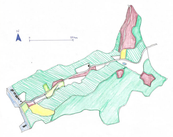


町田市が中心となり木材を販売・WS で利用
小田急が出資をおこない支援

② ため池



生態系再生に関心がある
町田の市民団体が中心となり
ため池再生プロジェクトを発足



奈良ばいフォーラム
出資 ← 小田急
生態系再生に関心がある 町田の市民団体 ↔ 協働 ↔ NPO 結の里
協働 ↔ 協働
市民 ← 町田市 → 森林組合

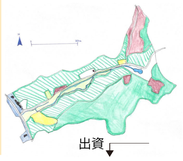
① 斜面林：小田急の森として PR

WS 開催
薪ストーブ利用者が
伐採について学ぶ
市民や小田急の社員
の憩いの場となる

自分で薪を切って
持ち帰れるようになる

② ため池

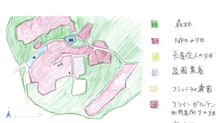
市民団体と協働し
魅力あるため池にしていく



出資

奈良ばいフォーラム
生態系再生に関心がある 町田の市民団体 ↔ 協働 ↔ NPO 結の里
市民 ↔ 協働 ↔ 町田市 ↔ 協働 ↔ 薪ストーブ利用者
小田急

Leading Project 2　サステイナブルな 食・暮らし　@あした農場



貸し農園利用者
援農支援 ↑ 場の提供
WS 参加者 ← NPO たがやす
体験農園の開催

① 耕作放棄地

町田市がクラインガルテン事業を開始

滞在できる小屋と芝生、花壇、畑などが配置された「小さな庭」
（出典：笹間クラインガルテン）

NPO たがやすを中心にコミュニティ農園が開始

月 1 くらいで参加できる新しい農との関わり方

② 斜面林

クラインガルテンの建設に利用

町田市 ↔ 協働 ↔ クラインガルテン事業者
コミュニティ農園メンバー → 農地提供
NPO たがやす ↔ 協働 ↔ クラインガルテン事業者
クラインガルテン利用者

① 耕作放棄地

コミュニティ長屋を建設し定住者が暮らし始める

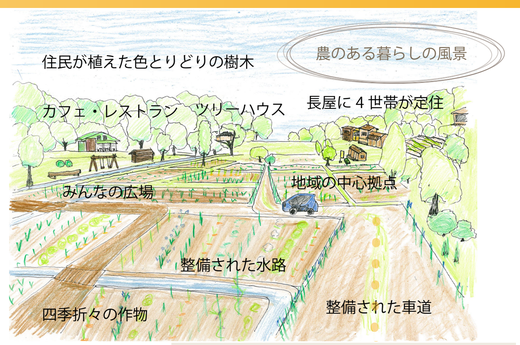
日本の原風景としての「里山」と昔ながらのご近所つきあいを象徴する「長屋」を合わせた住まい（参考：里山長屋）

② 都市施設

住環境の整備＋住民が集まる拠点づくり

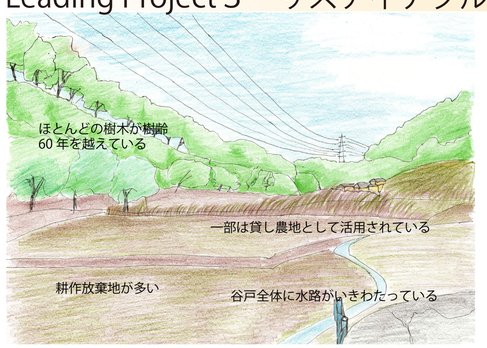
③ 斜面林

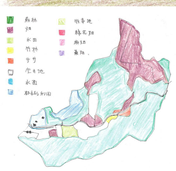
林道が整備＋カフェやレストランとして使える貸店舗ができる



エリアマネジメント協議会
町田市　長屋の住民
クラインガルテン利用者　コミュニティ農園メンバー
クラインガルテン事業者　NPO たがやす

Leading Project 3　サステイナブルな ファッション　@東谷戸





週末農業希望者
町田市 ↔ 貸与
地主さん

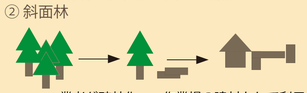
① 耕作放棄地

大麻　綿花　桑と蚕　羊毛

服の原材料となる作物を栽培

作物から糸をつくる WS 開催

② 斜面林



業者が疎林化　作業場の建材として利用

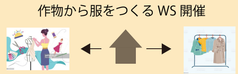
サクラ　マリーゴールド　ムラサキ　ウメ　エンジュ　アカネ　ノバラ　など

染料となる草木を植栽

エシカルなファッションに関心がある人 ↔ サステイナブルファッションベンチャー
WS 開催 ↔ 協力
服作り市民グループ ↔ スポンサー
出資
支援 ↓ 学びの場を提供
町田市　服飾系の学校

① 耕作放棄地

作物から服をつくる WS 開催



ショップ兼デザイナーの作業場となる拠点の整備

作物　デザイナー　染織　糸づくり　パタンナー
ビジネス　経理　広報　企画　羊担当

サステイナブルファッションに関心がある人が集まり組織化

② 斜面林

染料となる草木で着色する WS 開催

エシカルなファッションに関心がある人 ↔ サステイナブルファッションベンチャー
販売 ↓ 購入
協力 ↔ ファッション企画組織 ↔ 協力
スポンサー
出資
地主さん ↑ 支援 ↓ 学びの場を提供
町田市　服飾系の学校